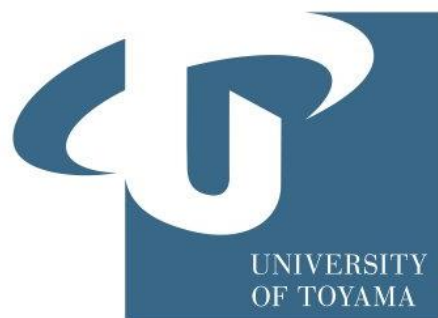


2021年度
看護師特定行為研修
募集要項



国立大学法人 富山大学附属病院
看護師特定行為研修センター

募集要項（概要）

I. 特定行為に係る看護師の研修(以下、特定行為研修)の概要

1. 富山大学附属病院の理念

大学病院としての使命と患者参加の重要性を認識し、病める人の人権や個性を重視した信頼される先進医療の実現を目指すとともに、専門性と総合性を合わせ持つ将来の医学発展を担う医療人を育成する。

2. 沿革

我が国では、令和7年（2025年）に総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合が30%を超えることが見込まれており、今後、病院や在宅において医療ニーズがより高まることが予測される。このような状況に対応するために、高度な臨床実践能力を有する看護職を計画的に育成していく必要がある。そこで、国は「特定行為に係る看護師の研修制度」を創設した（保健師助産師看護師法第三十七条の二第二項第一号に規定する特定行為及び同項第四に規定する特定行為研修に関する省令 平成27年10月1日施行）。本制度では、手順書により一定の診療の補助を行うといった高度かつ専門的な看護師を養成することが求められている。

本院では、病院の理念を踏まえ、今後の医療ニーズに応えるべく「看護師特定行為研修センター」を設置し、高度な臨床実践能力を持った看護師の育成に携わることとした（令和元年8月に厚生労働省による指定研修機関に指定された）。

3. 富山大学附属病院における特定行為研修の理念と目標

（理念）

本研修では、富山県内唯一の大学病院研修機関として、総合的視野と高い専門能力を持った次代を担う医療人の育成に貢献することを目指す。また、急性期医療及び地域医療の現場において、特定行為を行う看護師としての社会的責任と役割を自覚し、新たな看護の発展に寄与することのできる看護師の育成を目指す。

（目標）

- 1) 急性期医療及び地域医療の現場において、特定行為を行うために必要な知識、技術及び態度の基礎的な能力を養う。
- 2) 急性期医療及び地域医療の現場において、特定行為を安全かつ倫理的に行う能力を養う。
- 3) 急性期医療及び地域医療の現場において、多職種と協働して最適な医療を提供するための能力を養う。
- 4) 医学的視点と看護学的視点を統合させた看護展開を標準化する能力を養う。

4. 富山大学附属病院における特定行為研修の特色

本院の指導体制は、指導医・専門医資格を有する医師や認定看護師・特定行為研修を修了した看護師など、指導経験が豊富な人材で成り立っています。共通科目・区別科目は、eラーニングを活用し、自宅や職場、本院のパソコンを利用して聴講ができ、効率的に学習が進められます。また、充実した設備のもと演習を行い、症例取得に係る臨地実習も本院で実施します。研修修了後もフォローアップを行い、修了生をサポートします。

5. 研修受講資格

- 1) 看護師免許を有すること。
- 2) 看護師免許取得後、通算5年以上の実務経験を有すること。
- 3) 原則、所属する機関の施設長又は所属長の推薦を有すること。
※施設長とは病院長に相当する者、所属長とは看護部長に相当する者をいう。
※富山大学附属病院に所属する者は、看護師長を推薦者とする。
- 4) 所属施設の協力を得ながら、受講可能であること。
- 5) 特定行為を行い、看護の発展と社会貢献に努める意欲があること。

6. 定員

定員 10名

7. 研修日程

2021年 6月1日（火） 入講式
6月～10月中旬頃 共通科目（講義：eラーニング）
10月中旬～12月中旬 区分別科目（講義：eラーニング）
※上記の期間は、1回／週程度の集合研修（演習・実習・科目修了試験など）
12月中旬～翌年3月初旬の間に2～4週間程度の集合研修（症例取得に係る臨地実習）
2022年 3月下旬 修了式

※新型コロナウイルス感染症・災害等の影響により、研修期間を延長する場合がある。

8. 研修場所

富山大学附属病院看護師特定行為研修センター及び院内施設
※症例取得に係る臨地実習も本院で行う。

9. 研修コースの特徴

本院の研修は、急性期医療や地域医療へ貢献できる看護師を育成することが目的であるため、それらに共通する区分として「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」を設け、「基本コース」としています。また、呼吸機能や循環動態に問題を抱える急性期の患者への医療が提供できる看護師を育成することを目的とし、「呼吸器（気道確保に係るもの）関連」、「呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連」、「循環動態に係る薬剤投与関連」を設けています。「呼吸器（気道確保に係るもの）関連」、「呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連」は、関連性が高いため2区分を併せ「呼吸器（急性期）コース」としています。「循環動態に係る薬剤投与関連」は、「循環動態（薬剤）コース」としています。

以上、活動の場のニーズと領域の専門性を考慮して3つのコースを設定しています。基本コースは必修とし、他の区分別科目はコース単位での選択制としています。

※コースの特性上、臨地実習は当院の集中治療部門（ICU、ECU、CCU）を中心に行うことをご留意ください。

10. コースの概要

※講義時間は1時限=60分

※共通科目250時間は必修となる。

期待する役割		定員	共通科目 時間数	区分別科目	時間数
【基本コース】 施設や在宅、診療科を問わず、栄養状態や体内水分に係る異常の早期発見・介入を行い、安全な療養生活が継続できるよう支援できる。	必修	10	250	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	17
【呼吸器（急性期）コース】 重症度が高い患者への初期医療に関わり、全身状態と呼吸状態を関連付けた呼吸管理を行い、安全な療養生活が継続できるよう支援できる。	選択			2. 呼吸器（気道確保に係るもの）関連 3. 呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	42
【循環動態（薬剤）コース】 重症度が高い患者への初期医療に関わり、全身状態と循環動態、電解質を関連付けた循環の管理を行い、安全な療養生活が継続できるよう支援する。	選択			4. 循環動態に係る薬剤投与関連	29

注) 【呼吸器（急性期）コース】のどちらか1区分のみの選択は不可とする。他研修機関で研修を完了している者は、「12.履修免除について」を参照すること。

11. 共通科目と区分別科目の概要

共通科目と各区分別科目の教育方法と時間数を以下に示す。

1) 共通科目の概要

科目名	教育方法 時間			総時間数
臨床病態生理学	講義	27	eラーニング	30
	演習	2	シミュレーション	
	評価	1	筆記試験	
臨床推論	講義	35	eラーニング	45
	演習	8	ロールプレイ	
	実習	1	ロールプレイ	
	評価	1	筆記試験	
フィジカルアセスメント	講義	39	eラーニング	45
	演習	3	シミュレーション	
	実習	2	ロールプレイ	
	評価	1	筆記試験	
臨床薬理学	講義	35	eラーニング	45
	演習	9	シミュレーション	
	評価	1	筆記試験	

疾病・臨床病態概論Ⅰ・Ⅱ	講義 演習 評価	34 4 2	eラーニング シミュレーション 筆記試験	40
医療安全学／特定行為実践	講義 演習 実習 評価	22 13 9 1	eラーニング シミュレーション ロールプレイ 筆記試験	45
計	講義 演習 実習 評価	192 39 12 7		250

※講義はeラーニングによる自己学習となる。演習・実習・評価は、集合研修で行う。

2) 区分別科目の概要

区分番号	区分別科目名	特定行為名	教育方法 時間	履修 時間計	症例数
1	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の基礎知識	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	講義 14 演習 2 評価 1	17	5
		脱水症状に対する輸液による補正			5
2	呼吸器（気道確保に係るもの）関連の基礎知識	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	講義 9 実習 1 OSCE 1 評価 1	12	5
3	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連の基礎知識	侵襲的陽圧換気の設定の変更	講義 21 演習 8 評価 1	30	5
		非侵襲的陽圧換気の設定の変更			5
		人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整			5
		人工呼吸器からの離脱			5
4	循環動態に係る薬剤投与関連の基礎知識	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	講義 23 演習 5 評価 1	29	5
		持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整			5
		持続点滴中の降圧剤の投与量の調整			5
		持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整			5
		持続点滴中の利尿剤の投与量の調整			5

※講義はeラーニングによる自己学習となる。演習・実習・OSCE・評価は、集合研修で行う。

※症例取得（臨地実習）に係る時間は、履修時間に含まない。

12. 履修免除について

研修受講希望者が他研修機関で「共通科目」、「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」、呼吸器（急性期）コースのいずれかの区分を修了している場合において、履修免除申請があった場合、本院の特定行為研修管理委員会において審議し、免除の可否を決定する。

Ⅱ. 応募方法

1. 出願書類一式の入手方法

出願書類一式は、富山大学附属病院公式ホームページからダウンロードする。

<http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/guide/index.html>

(ホーム → 診療科・中央施設等のご案内 → その他 → 看護師特定行為研修センター)

2. 出願提出書類

1) 出願書類一式

(1) 研修受講申請書 (様式 1)

※履修免除申請をする者は、特定行為研修修了証 (写し1枚) を提出すること。

(2) 履歴書 (様式 2-1~4)

(3) 研修受講申請許可書 (研修同意書) (様式 3)

(4) 推薦書 (様式 4)

(5) 受験票 (様式 5)

(6) 第一次審査可否結果送付用封筒

①角形 2 号封筒 (二つ折りにすること)

②460 円分の切手貼付 (基本送料 140 円+簡易書留 320 円)、送付先住所・氏名を明記

(7) 看護師免許 (写し1枚・A4サイズに縮小したもの)

2) 提出方法 封筒の表に「特定行為研修出願書類在中」と赤字で明記し、簡易書留で下記まで郵送または直接持参する。

〒930-0194 富山県富山市杉谷2630番地

国立大学法人 富山大学附属病院 看護師特定行為研修センター

3) 提出期間

2021年3月15日 (月) ~ 3月26日 (金) 必着

Ⅲ. 選考方法

1. 受講審査

1) 第一次審査：書類審査

※合否決定 2021年4月7日 (水) に本人宛に簡易書留で郵送する (第二次審査案内を含む)。

2) 第二次審査：面接等 (小論文を含む)

審査日 2021年4月19日 (月)

※合否決定 4月下旬に富山大学附属病院公式ホームページに受験番号を掲載し、本人宛に簡易書留で郵送する (受講料納付・入講式案内等を含む)。

IV. 研修受講料について

1. 受講料一覧

受講パターン	内 訳	合計金額
基本コース のみの場合	54,000円	474,000円
基本コース 呼吸器（急性期）コース] の場合	54,000円+127,500円	601,500円
基本コース 循環動態（薬剤）コース] の場合	54,000円+91,500円	565,500円
基本コース 呼吸器（急性期）コース 循環動態（薬剤）コース] の場合	54,000円+127,500円+91,500円	693,000円

※コース別受講料単価は、「基本コース：54,000円」、「呼吸器（急性期）コース：127,500円」、「循環動態（薬剤）コース：91,500円」とする。

※履修免除の者には、別途案内する。 ※研修のための宿泊および交通費は自己負担とする。

※新型コロナウイルス感染症・災害等の影響により、研修期間を延長した場合、受講料の追加徴収は行わない。

2. 受講料の納付先・納付期間について

第二次審査合格者に対し、別途案内する。

V. その他

1. 看護職賠償責任保険について

研修受講決定者には、2021年6月1日時点で標記の保険への加入を義務付けます。第二次審査合格後、別途案内します。（既に他の保険へ加入している場合は、別途相談）。

2. 感染症対策について

研修受講決定者には、臨地実習開始までに各種感染症に係る免疫確認をさせていただきます。第二次審査合格後、別途案内します。

3. (参考) 厚生労働省教育に関する助成金等について

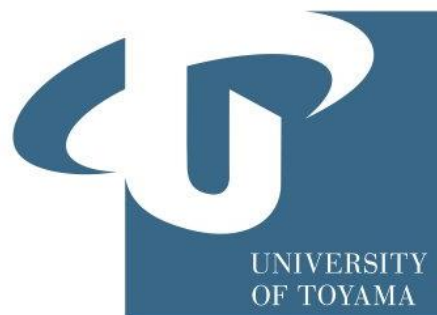
手続きなど詳しくは厚生労働省各ホームページを参照のこと。

①教育訓練給付制度（一般教育訓練）

研修が修了した場合、研修生本人が本学に支払った教育訓練経費の20%相当額（上限10万円）が給付される制度 https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html

②人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）

事業主等に対して訓練経費や訓練中の賃金の一部を助成する制度（労働局に相談のこと）
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html



個人情報の取り扱いについて

国立大学法人富山大学の個人情報保護方針に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。

審査等に関する問い合わせ

国立大学法人 富山大学附属病院 看護師特定行為研修センター
TEL : ①076-434-7003 (直通) ②070-5266-7009 (担当者直通)
E-mail : tokutei@med.u-toyama.ac.jp